

「雄志」79号

衆議院議員

谷川はじめ



立憲民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

Mail:info@hajime-yatagawa.com

HP:www.hajime.yatagawa.com



国会事務所

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館 1208号室

TEL 03-3508-7292 FAX 03-3508-3502

年頭に際し、皆様のご多幸を衷心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年は、岸田総理にとつて酷な言い方かもしれません、墓穴を掘つた一年だったのではないでしようか。

一昨年の参院選挙で与党自民党が勝利し、岸田総理には黄金の3年間（国政選挙は衆院を解散しない限り、次期参院選まで3年間じっくり腰を落ち着けて政策課題に取り組める）が与えられたはずでした。しかし、今年秋に予定されている総裁選で再選を果たすためには、その前に自らの手で衆院解散を行なって勝利することを絶えず模索したようです。

直近の選挙で国民から信任を受けた総理大臣を再選させないのはおかしいとの大義を得るために、広島サミット以降解散風を吹かせてきました。通常国会会期末に思わせぶりな発言をし、ニヤリと笑つた記者会見の場面は、今でも鮮明に覚えていいます。結局解散は見送られましたが、あの騒動はいつたい何だつたのか？各方面から解散権を弄んだ岸田総理に対して強い批判が起きました。

そして、わが立憲民主党も首相が恣意的な解散を強行することは許されないと認識の下、衆院解散制限検討ワーキングチームを発足させ、私、谷田川はじめがその座長に就任。衆院解散手続法案を準備しました。臨時国会

での提出は、党執行部の判断で見送られましたが、今通常国会において、効果的なタイミングを見計らつて、提出することになつています。

岸田総理は内閣支持率の向上を期待して、9月に内閣改造を断行。しかし、女性問題で文科政務官が、選挙違反で法務副大臣が、税金未納問題で財務副大臣が辞任に追い込まれ、不適材不適所の見本だと揶揄されました。

さらに追い打ちをかけたのが、派閥パーティの裏金問題です。当初は政治資金収支報告書へのウツカリした不記載かと思つていましたが、チャッカリ裏金作りをしていたのです。まさに組織ぐるみの犯行です。ロッキード事件、リクルート事件以来の大スキヤンダルの様相を呈してきました。おそらく今月下旬に召集されるであろう通常国会は、大荒れ必至の状況です。

わが党は、この問題を徹底追及するとともに、国民の皆さんから政権を担つても大丈夫と思われるような政策力と実行力が問われていると思います。これを培う努力を日々積み重ねていけば、政権交代も現実味を帯びてくると感じています。

皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。

令和六年一月

谷田川はじめ

演題「農に根差し、人口減少を乗り切るしなやかな千葉10区へ！」



クイズを楽しむ参加者



クイズを織り交ぜてテンポの良い講演をする藻谷浩介氏

11月12日午後4時よりアートホテル成田（旧成田ビューホテル）にて、谷田川はじめ主催の講演会を開催。

冒頭谷田川はじめが挨拶。講師の藻谷浩介先生が平成の大合併前の3千以上の全ての市町村を回ったことに触れ、地域エコノミストの泰斗である藻谷先生の講演を聞いて当地域の将来は大いに希望が持てるこを感じて欲しいと呼びかけました。また、総理大臣が衆議院を解散することを制限する法案の提出を準備中でその責任者であることを報告。

次に立憲民主党千葉県連代表奥野総一郎衆院議員、連合千葉永富博之会長が順に挨拶。そして、千葉10区内の首長を代表して小泉一成成田市長が登壇。突然の解散は、投票所に体育馆が使われるため、小・中・高のスポーツの大会日程に影響を与え、中止になることもある。子どもたちに暗い影を落とす現状がある。そのようなことをなくすためにも、解散権の制限を実現して欲しいと訴えました。熊谷俊人千葉県知事からは、ビデオメッセージが寄せられ「谷田川衆院議員から地域の課題を直接聞いて、県政を運営している。」と語り、成田空港をはじめとする千葉10区内のインフラ整備を着実に進めていくとの考えが示されました。

藻谷浩介先生の講演は、まず次の3択クイズから始まりました。「人口40万人ほどの千葉10区。もし独立国だつたら世界では？」①小さすぎて国になれない②世界200国弱の中ではワースト3③もつと小さい国は20ヶ国以上ある。正解は③の匝瑳市（人口3.4万人）よりも小さい国が5ヶ国あるそうです。このように分かり易く、先入観で解答すると間違い易いクイズが次々と出され、会場はとても盛り上がりました。

司会の谷田川充丈
千葉県議

労働組合を代表して挨拶する連合千葉 永富博之会長



国会議員を代表して挨拶する立憲民主党千葉県連代表奥野総一郎衆院議員

首長代表として挨拶する小泉一成成田市長
宮内康幸匝瑳市長、佐藤晴彦横芝光町長、椿等神崎町長、向後喜一朗東庄副町長が来訪。挨拶する
谷田川はじめ

藻谷浩介氏を招いての講演会とパーティを開催



野田佳彦 元内閣総理大臣



田嶋要衆院議員



小西洋之参院議員

講師の藻谷氏らと
談笑する谷田川はじめ宮澤健
東庄町議長

特に印象深い話は、時代に取り残されるなということです。「昭和どころか、もう平成も終わっている、世の中はすっかり変わった。でも、頭の中は昭和のまんま。大谷翔平が活躍している時代にまだ自分は長嶋茂雄が一番。昭和の常識を守る日本社会は『皆が時代遅れ』の社会。令和の現実を学べ」とのご指摘にハットさせられました。さらに、日本人の再生は「農」からであり、未来から逆に振り返って、そこに行くために「今」何をするか、何をしないかを決断する力を政治家が身に付けて欲しいと熱く語られました。

第2部の懇親パーティーでは、栗林利男後援会長の開会の言葉の後、野田佳彦元総理が熱弁。北朝鮮が何度も弾道ミサイルを発射し、自衛隊に破壊措置命令を出している最中、その最高責任者が解散風を吹かせたことは危機意識が足りないと痛烈に批判。政権交代するためにも次回選挙で谷田川はじめの小選挙区での当選を呼びかけました。

佐藤晴彦
横芝光町長伊藤友則
香取市長栗林利男
後援会長

この講演会のダイジェストは谷田川はじめのホームページにて
動画でご覧頂けます。

QRコードはこちら→



成田空港が機能強化され、成田周辺地域の活性化が進む一方で、犠牲になつてている人たちがいます。騒音下で苦しんでいる住民に寄り添う姿勢が政府には必要だと訴えました。

昨年3月の国土交通委員会で、谷田川は成田空港平行滑走路の飛行経路の谷間に住む人たち、特に東和泉地区を移転対象とするべきだと質問しました。

斎藤大臣は、いわゆる成田方式できめ細やかな対策を実施しているとの答弁でしたが、防音工事程度の対応で、移転にまでは踏み込んでいません。現在の成田空港の離発着回数

は年間25万回ぐらいですが、今後50万回まで増加する見込みなので、騒音が酷くなることが想定されます。

なおさら騒音下の住民の負担が重くなります。谷間地区の住民を騒音の苦しみから解放するためにも、移転が最善であり、今の法律の枠内での救済が難しいのであれば、法改正も視野に入れるよう大臣のリーダーシップを要請しました。

成田空港が機能強化され、成田周辺地域の活性化が進む一方で、犠牲になつてている人たちがいます。騒音下で苦しんでいる住民に寄り添う姿勢が政府には必要だと訴えました。



答弁する斎藤国交大臣

11月15日 國土交通委員会で質問

農地買取を要請！

次にB滑走路の北側への延伸の際に全戸移転した高倉地区の問題をパネルに描いた地図を示しながら質問。

B滑走路は02年の日韓サッカーワールドカップに間に合うよう当初は2180mで暫定供用されました。そして、南側への延伸に地権者からの理解が得られなかつたため、2500mに拡張の際は、北側への延伸を実施しました。

当時高倉地区の住民の皆さんは、空港会社からこれ以上の北側への延伸はないとの説明を受け移転した経緯があります。しかし、移転が完了して、5年も経ない状況で3500mへの延伸が決定され、住民は困惑しています。というのも、3500mの延伸



パネルを用いて質問する谷田川はじめ

時に移転すれば、自宅とそれに付随する土地（農地）を買い取つてもらえたからです。

高倉地区の住民の農地を買い取るべきと質問したところ、現行の法律では、既に移転した人は対象外との齊藤大臣の答弁でした。しかし、B滑走路は当初から3500mで計画されたとみなせば、高倉地区の住民の皆さんのがんの農地の買い取りは可能なはずです。これを放置するとすれば、

遊漁船の救命いかだ取付への補助率を引き上げよ！

次に知床遊覧船カズワンの事故を教訓に、救命いかだの装備を義務付ける政府の方針に関して質問。

移転をためらつた人が結果的にゴネ得となり、成田空港の機能強化に積極的に協力した人が馬鹿を見ることになります。この問題は粘り強く取り組んで参ります。

水産庁所管の釣り船のような遊漁船に対する救命いかだ取付の補助率は2分の1。一方、国交省所管の旅客船は3分の2です。命を守るために安全設備導入の補助率に違いがあるのは、不公平感が強く、同じにすべきだと質問。舞立農水大臣政務官の答弁は、予算獲得の交渉を行つているとは述べたものの、残念ながら、前向きではありませんでした。

谷田川はじめの質問の模様を
動画にて、こちらのQRコード
からご覧いただけます。



11月22日成田空港騒音対策協議会の皆さんが国交省を訪れ、落下物対策の強化と騒音下の移転希望者の支援等が主な内容の要望書を提出しました。空港周辺の発展が見込まれる一方で、騒音下の住民が犠牲になっています。できるだけ住民に寄り添う形で、解決策に導いて参ります。



国土交通省へ要望書提出に立ち会う谷田川はじめ。
要望書を受取る多田首都圏空港課長。
(右から2人目)

岡田幹事長を招いて神崎町で国政報告会



岡田克也幹事長

12月10日午後3時から神崎町商工会館にて、立憲民主党岡田克也幹事長をゲストとしてお招きし、谷田川はじめの国政報告会を開催。

まず5分程の動画を上映。6月12日の決算行政監視委で谷田川が岸田総理を追及した場面です。決算審議が滞つており、国会での徹底審議を求めました。しかし、結局今国会では、鈴木財務大臣からの令和2年～4年までの3年分の決算の説明を受けたのみで、実質的な審議はできませんでした。

岸田総理は、今年度から5年間で43兆円の防衛費を捻出することを国会に諮らず、米国バイデン大統領と合意。国会軽視も甚だしいかぎりです。帝国議会時代の反省として、日中戦争が勃



国政報告する谷田川はじめ

発して以来、決算の審議が行われず軍事費が膨張してしまった事実があります。

また、国会審議を経ずに政府の裁量で支出できる予備費についてもコロナ前は年間5千億円程度だったものが、最近は兆単位の予算が計上されています。軍拡に歯止めをかけると同時に予備費の使途が適正だったかを検証するためにも、決算審査は極めて重要であることを訴えました。

さらには、総理の恣意的な衆院解散を制限するための手続法案ができあがり、来年の通常国会で適切なタイミングで提出することを報告しました。



聴衆からの質問に答える岡田幹事長

自民党の政治資金パーティをめぐる裏金問題は、法律をつくっている側が法律を守っていない。自民党のおごりが原因だ。カネの使い道を明らかにし、説明責任を果たすべきだ」と強く訴えるとともに、「こういう状況だからこそ、政権交代が必要。我々もしつかりと責任を果たしていく覚悟だ。政権を任せてもらいたい」と述べました。

最後に質疑応答の時間を設け、参加者からは与党との経済対策の差別化が必要だ、立憲民主党はもつと農業政策に力を置くべきだ、万博問題をしつかり追及して欲しいとの声が寄せられ、岡田幹事長と谷田川が丁寧に説明。会場には約70名の方にお越し頂き、とても緊張感ある国政報告会でした。



10/9秀花歌謡教室発表会にて挨拶
(旭市東総文化会館)

はじめの活動写真



10/21関東少年少女ハンドボール大会の開会式で、千葉県ハンドボール協会会長として挨拶(成田市中台体育館)



10/23千八百年以上の歴史を誇る東大社の秋季大祭にて地元東庄町の岩田町長(向かって谷川の左側)と宮澤議長と記念撮影。



10/31欧洲議会運輸観光委員会ご一行が来日し。衆議院内の部屋で、意見交換。集合写真、右から5人目が谷田川。



11/3東庄町ふれあい祭りで挨拶。



11/3香取市山田ふれあい祭りで挨拶。



11/3香取市民文化祭で挨拶。



11/5小見川サッカースポーツ少年団主催の大会にて、大会名誉会長として挨拶。



11/12旭市産業まつりで挨拶。



11/13銚子市戦没者追悼式が行われ、追悼の言葉を述べる。



11/20栗源のふるさといも祭りが4年ぶりに開催され挨拶。右は餅撒きの様子。



11/20千葉県庁にて、国道356号香取～銚子間の整備促進のための陳情に立ち合う。



11/23なんじやもんじやいきいき発酵フェスティバルにて挨拶(神崎町)



11/23いきいきフェスタTAKOのオープニングセレモニーで挨拶。右は餅撒きの様子。(多古町)



11/26にふるさとフェスタさわらが開催され、ステージで挨拶。

早朝の駅頭活動

谷田川はじめは、定期的に各駅頭で早朝からチラシ配布を行っています。谷田川の姿を見たら、是非声をかけて下さい。



10/13 干潟駅
5:45~8:00



10/16 公津の杜駅
5:45~8:45



10/11 成田駅西口
5:45~8:45



10/12 跳子駅
5:50~7:45



10/17 佐原駅
6:05~8:10



10/18 京成成田駅
6:00~8:30

ポスター掲示等ご協力のお願い



左記のポスターを是非とも、ご自宅の壁や塀に貼らせていただきたく、お願い申し上げます。

なお、ご協力いただける方は、谷田川はじめ事務所まで連絡をお願いします。☎0478-52-5678

谷田川はじめプロフィール

1963年1月17日香取市佐原生まれ
千葉県立佐原高校、早稲田大学政治経済学部卒業
松下政経塾出身(在塾中、米国連邦下院議員政策スタッフを経験)
千葉県議会議員4期
衆議院議員3期
現在 国土交通委員会、決算行政監視委員会、憲法審査会に所属
立憲民主党千葉県連選対委員長、千葉県ハンドボール協会会长

●後援会ニュース「雄志」 定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」を年4回発行しています。あなたのご意見を反映します。

年会費一口2,000円 (何口でも可)

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288 「谷田川元後援会」

冠婚葬祭等の情報がありましたら、
谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整がつけば、谷田川はじめが伺います。

千葉県第10区在住のお知り合いの方をご紹介ください。



ご連絡お待ちしています

TEL 0478-54-5678
FAX 0478-52-6991